

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2 年 A クラス	障害児の保育	腰川 一恵	
サブタイトル	多様な子どもがともに学ぶ保育を考える	単 位 数	2
授業形態	講義		
開講時期	前期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
(1) 目的 年齢ごとの特別な配慮を要する子どもの理解、個々に合わせた支援や周りの子どもとともに学ぶインクルーシブ保育のあり方を理解して、具体的な方策を検討できる力を養う。 (2) 授業構成と到達目標 1. インクルーシブ保育の考え方を理解し、合理的配慮や個別の指導計画が理解できる。 2. 年齢ごとの特別な配慮を要する子どもの困難さを理解し、具体的な支援やインクルーシブ保育のあり方を考えることができる。 3. 行事での対応、切り替えの難しさへの対応や視覚的教材を活用した支援を考えることができる。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
1. ディプロマポリシーとの関連：専門学校のディプロマポリシー「保育に関する基礎的な知識や保育技術を修得し、保育の場で応用して発揮することができる」に関連する。〈学びで得られる成果〉専門分野に関する知識・技術を体系的に学び、理論と実践を結びつけて主体的に課題を解決することができる。 2. カリキュラムマップの位置づけ：保育者としての得意分野を広げる専門領域、「特別支援領域」の学びに関連する。			
授 業 の 方 法			
1. 年齢における子どもの状態像を想定から特別な配慮を要する子どもの状況をイメージしていく。 2. 特別な配慮を要する子どもへの対応、インクルーシブ保育を個別、グループで検討する。 3. 他者や他のグループの考えを聞いて様々な対応方法の幅を広げる。 4. 授業での特別な配慮を要する子どもへの対応、インクルーシブ保育については、フィードバックを行う。 5. 上記の方法により、リテラシーの実質化として、特別な配慮を要する子どもについて理解を深め、具体的な状況に応じた対応力やともに学ぶインクルーシブ保育を検討する力をつける。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト： なし 参考書： 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 内閣府/文部科学省/厚生労働省編著 毎回資料を配布します。			
評 価 の 要 点			総合評価割合
1. 特別な配慮を要する子どもを具体的にイメージできているか。 2. 特別な配慮を要する子どもの状態にあわせた具体的な対応を検討、提案できるか。 3. 特別な配慮を要する子どもを含めたインクルーシブ保育を検討、提案できるか。			最終試験 60% 授業での課題への取り組み 40%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
授業に主体的に取り組み、他者やグループでの意見交換を通して、支援や保育のアイデアを広げていきましょう。			

科 目 名 障害児の保育

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	オリエンテーション 特別な配慮を必要とする子どもとは 1. 授業の概要を説明する。 2. 特別な配慮を必要とする子どもについて理解する。	授業の目的、方法理解 特別な配慮を必要とする子どもの理解
2 回	インクルーシブ保育とは 1. インクルーシブ保育を理解する。 2. インクルーシブ保育を行う上のユニバーサル・デザイン、合理的配慮を理解する。	インクルーシブ保育の理解
3 回	1・2歳児における特別な配慮を要する子どもの理解と支援 1. 1・2歳児における特別な配慮を要する子どもについて理解し、支援を考える。	1・2歳児における特別な配慮の子ども理解
4 回	1・2歳児におけるインクルーシブ保育 1. 1・2歳児におけるインクルーシブ保育を考える。	1・2歳児のインクルーシブ保育の理解
5 回	3歳児における特別な配慮を要する子どもの理解と支援 1. 3歳児における特別な配慮を要する子どもについて理解し、支援を考える。	3歳児における特別な配慮の子ども理解
6 回	3歳児におけるインクルーシブ保育 1. 3歳児におけるインクルーシブ保育を考える。	3歳児のインクルーシブ保育の理解
7 回	4歳児における特別な配慮を要する子どもの理解と支援 1. 4歳児における特別な配慮を要する子どもについて理解し、支援を考える。	4歳児における特別な配慮の子どもの理解
8 回	4歳児におけるインクルーシブ保育 1. 4歳児におけるインクルーシブ保育を考える。	4歳児のインクルーシブ保育の理解
9 回	5歳児における特別な配慮を要する子どもの理解と支援 1. 5歳児における特別な配慮を要する子どもについて理解し、支援を考える。	5歳児における特別な配慮を要する子どもの理解
10 回	5歳児におけるインクルーシブ保育 1. 5歳児におけるインクルーシブ保育を考える。	5歳児のインクルーシブ保育の理解
11 回	切り替えの難しさへの対応 1. 切り替えの難しさの原因および配慮や対応を考える。	切り替えの難しさの理解と支援
12 回	行事における難しさへの対応 1. 行事での難しさの原因と配慮や対応を考える。	行事における難しさへの理解と支援
13 回	視覚的教材の有効な活用 1. 視覚的教材の有効な活用を考える。	視覚的教材の有効な活用の理解
14 回	保護者の心理の理解と連携 1. 保護者の心理を理解して、連携のあり方を考える。 2. 全体の振り返りを行う。	保護者の心理と連携の理解
試験	授業内試験を実施します。	